

実績報告書

令和元年度

あおいこども園

児童の処遇	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・新入園児に対して、入園前に面接を実施し、個人の出生歴や健康状態、生活態度等を把握した。 ・体質、偏食等の把握、傷病時投薬については、保護者の依頼書を受けて行った。 ・園内外の掃除や玩具類の消毒を定期的に行った。 ・諸検査等の実施、定期健康診断、歯科健診の実施 ・保健だよりを発行し、病気の予防を促した。感染症が発生した時には、ポスターを提示し予防を促した。 	業務管理	<ul style="list-style-type: none"> ・会計・経理について会計、出納責任者、通帳、銀行印、固定資産、予算、管理者、契約担当が会計基準に基づき事務処理を行った。 ・年1回監事、行政指導監査を行った結果、適切な会計、事務処理がなされていた。 ・職員に主体性を持たせ、役割分担を設け責任を明確化し、経営参加を促した。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ感染拡大防止のため予防接種を促した。 ・熱中症対策として、子供たちの体重から1日の必要量を算出して、水分を摂取するように努めた。 ・新型コロナウイルス感染防止のため、女園先での園児受け入れ、検温、健康状態のチェックを行った。 		<ul style="list-style-type: none"> ・このほり掲揚式 ・交通安全指導 ・七夕 ・お招き会 ・ファミリースポーツデー ・クリスマス会 ・発表会 ・造形展 ・豆まき会 ・ひな祭り会 ・卒園式 ・修了式 ・誕生会 	
	栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ・給食年間指導計画に基づき日常生活の食事について正しい理解と望ましい習慣が身につくように指導した。 ・定期栄養報告書の作成及び成長状況の把握。 ・給食は浦添市保育所統一献立表を基に実施。 	運営管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職務会、処遇会議を毎月開催し、情報の共有を図った ・ケース会議、給食会議、危機管理会議を毎月開催し、解決に向けた検討を行った。 ・毎月の浦添市定例園長会、中南部ブロック、日保協中部地区園長会に参加し、地域の情報の共有をした。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・予定献立表をもとに栄養管理ソフトによる計算をすることでパランスの取れた給食の提供ができた。 ・個々の発達に合わせた離乳食の充実を努めた。 ・アレルギー調査票に基づいて、浦添市保育課の管理栄養士に相談しながら補助食品や代替食品等で工夫して栄養が偏らないように努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・火災報知器点検(年2回) ・水質検査及びタンク清掃(年1回)を行った。 ・エレベーター点検(毎月・法定年1回) ・害虫駆除(年2回) ・白蟻点検(年2回) 	
	教育・保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「幼保連携型認定こども園」として教育と保育を一体的に提供するための全体的な計画、年間指導計画、月間指導計画、週間計画の見直しを行った。それに基づき、日々の教育・保育活動を実践し、反省、評価を行い、到達度を確認しながら次回へと繋げ ・個人面談を実施し、保護者の意見を徹し園児個々の目標を定めることで、一貫した保育ができた。 ・年齢別の評価表を毎月チェックすることで、個の発達について確認し、保育を進める目安とした。 ・英会話、太鼓、音楽指導、体育指導については専門の外部講師を招き、教育・保育内容の充実を図った。 ・園外活動を充実させ体力作りへと繋げた。 ・また、自然物を収集し、制作活動につなげ、造形展へと発展させた。 ・バスを利用し、広い場所で思い切り体を動かし、集団で遊ぶ楽しさを味わわせることができた。 	園外	<ul style="list-style-type: none"> ・水飲みコップはその都度自由に使えるように数を揃え、コップや一回使用ごとに厨房で洗浄、消毒し、都度、洗浄された清潔なコップを使用し、自由に水分が取れるようにした。飲み水は毎朝水質検査を行い、2時間交換し、涼しい場所に置き、衛生面の管理を徹底した。 ・消毒、カラー積み木の洗浄をする ・草刈り、プランターに花を植え環境美化に努めた。 ・運動マットは天気の良い日に日光消毒を行った 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・園と保護者が一貫した教育・保育を行うため、行事等において、参加を求め園への理解と協力が得られた。 ・ファミリースポーツデー等に家族で参加できるように企画し結果、世代間の絆が深まった。 ・発表会、造形展を通して子どもの成長を保護者、保育者で確認した。 		園内	<ul style="list-style-type: none"> ・未満時室は1日3回、掃除機をかけ、床を拭いた。 ・3歳児以上室は1日2回清掃を行った。 ・1日2回(朝、昼)階段の掃除を行った ・遊具の消毒は毎日行った ・窓ふきは週1回、押し入れは月1回掃除を行い、倉庫、多目的室は毎月1回整理した。
	安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎及び遊具の点検を行い、安全管理に努めた。 ・危機管理訓練(傷病、災害)、火災訓練の計画に基づき、訓練を実施した。(消防署出年2回) 	非常災害対策		<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練計画に基づき、月1回、園上と実際の訓練を実施した。 ・同時に避難経路等の整備、点検を行った。 ・台風時の避難の仕方について視覚を通して知らせる。 ・地震を想定して安全な場所への避難を知らせた後、視覚指導をする。 ・不法者侵入の想定をし、訓練を実施した。
		<ul style="list-style-type: none"> ・園と保護者が一貫した教育・保育を行うため、行事等において、参加を求め園への理解と協力が得られた。 ・ファミリースポーツデー等に家族で参加できるように企画し結果、世代間の絆が深まった。 ・発表会、造形展を通して子どもの成長を保護者、保育者で確認した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・立会訓練 ・浦添消防署の視聴覚教材を利用して指導 ・浦添市消防署出動による避難訓練の実施。保育教諭が主体的に模擬訓練を進め、園の訓練の概要を実際に見てもらい、適切な避難訓練ができているか署員から指導を仰いだ。 	
	職員	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・職員健康診断(中部医師会、ハートライ病院)を実施。診断の結果、再検の必要があった職員は、各自病院にて検査するように促した。 ・蟻虫、尿、便検査の実施で異常なしだった。調理員、乳児担当保育教諭10人に関しては、月1回検便検査を実施した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体温測定や健康状態の確認、マスクの着用、手洗いの徹底を促した。 ・理事と職員間の協力体制を高め、相互の信頼の上に、就業の上就業規則に基づき運営した。 ・複数担任やクラスでのローテーションを組み、全員が休憩時間を取る体制作りができた。 ・パートナー職員を労働保険に加入させ、労働保険、失業保険の適応が可能になった。 	消防設備	<ul style="list-style-type: none"> ・粉末消火器12本設置 ・事務所1本、乳児室1本、厨房1本、2階多目的室1本、1歳児保育室2本、2歳児保育室1本、3歳児保育室1本、4歳児保育室1本、5歳児保育室1本、2階・3階ピロティ各1本
			<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則に基づき、職員の声徹し、工夫、見直しを行った。 ・県内研修へ積極的に職員を派遣したり、園内研修を強化し、職員の資質の向上を図った。 ・チームマネジメント(業者委託)の定期的な研修を通して、職位、職責に応じた研修へ参加した。 ・キャリアアップ研修を積極的に参加し、資質向上に努めた。 ・月一回の保育コンサルテーションでは、専門講師を招いての指導、助言を仰ぎながらスキルの向上に努めた。 		救急薬品
処遇	労働管理	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則に基づき、職員の声徹し、工夫、見直しを行った。 ・県内研修へ積極的に職員を派遣したり、園内研修を強化し、職員の資質の向上を図った。 ・チームマネジメント(業者委託)の定期的な研修を通して、職位、職責に応じた研修へ参加した。 ・キャリアアップ研修を積極的に参加し、資質向上に努めた。 ・月一回の保育コンサルテーションでは、専門講師を招いての指導、助言を仰ぎながらスキルの向上に努めた。 	保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより、クラスだよりを毎月発行し、園での様子を保護者へわかりやすく伝えて保護者と信頼関係を築くようにした。 ・懇談会や育児講座、リクリエーション等を行い園と保護者、また保護者同士の交流の場を作り、親睦を図った。 ・子育て家庭が抱えている悩みを解決するため、育児相談を実施し、専門家からのアドバイスももらった。 ・園庭開放や交流保育を通して、子育て家庭への支援を行った。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・各種社会保険、退職金掛金への加入し、職員の処遇の充実を図った。 ・親睦会を実施し、食事をしながら職員の交流を図った。 		地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援事業として、育児講座や親子リクリエーションの開催や、園庭開放・交流保育などを行い、地域の子育て中の保護者同士の交流を深めたり、子育てに関する様々な情報の提供などを行った。 ・専門機関とともにケースに応じた会議に参加することで、関係機関と一貫した家庭支援を行うことができた。 ・地域老人会と交流会 ・子育て支援センターとの連携、また自治会の主催する行事への参加を積極的に行い、連携を図った。 ・近隣の小・中学校の職場体験の受け入れをした。 ・デイサービスセンターを園の行事に招待し、交流を図った。
運営管理	福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> ・職務分担表に基づき、各係を中心に計画実施、点検等を行うことで円滑に業務が遂行された ・昼ミーティングで各クラスの動態を共有し、登降園時の連絡事項の連絡事項を徹底することにより、保護者への対応がスムーズにできた。 ・職員を多めに採用することで、ゆとりを持って保育活動を進めることができた。 	業務管理		<ul style="list-style-type: none"> ・専任機関とともにケースに応じた会議に参加することで、関係機関と一貫した家庭支援を行うことができた。 ・地域老人会と交流会 ・子育て支援センターとの連携、また自治会の主催する行事への参加を積極的に行い、連携を図った。 ・近隣の小・中学校の職場体験の受け入れをした。 ・デイサービスセンターを園の行事に招待し、交流を図った。

法人単位資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	保育事業収入	580,169,000	579,998,965	170,035
		障害福祉サービス等事業収入	534,348,000	534,096,097	251,903
		経常経費寄附金収入	20,000	20,000	
		受取利息配当金収入	379,000	340,341	38,659
		その他の収入	14,527,000	13,929,484	597,516
		事業活動収入計(1)	1,129,443,000	1,128,384,887	1,058,113
	支出	人件費支出	755,863,000	750,866,504	4,996,496
		事業費支出	131,329,000	127,523,827	3,805,173
		事務費支出	113,312,000	108,554,071	4,757,929
		支払利息支出	409,000	408,850	150
		その他の支出	12,042,000	12,030,653	11,347
事業活動支出計(2)		1,012,955,000	999,383,905	13,571,095	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		116,488,000	129,000,982	-12,512,982	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)			
		設備資金借入金元金償還支出	3,000,000	3,000,000	
	支出	固定資産取得支出	17,649,000	17,367,298	281,702
		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,472,000	1,470,850	1,150
		施設整備等支出計(5)	22,121,000	21,838,148	282,852
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-22,121,000	-21,838,148	-282,852	
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	1,000		1,000
		拠点区分間繰入金収入	2,072,000		2,072,000
		サービス区分間繰入金収入	61,233,000		61,233,000
		その他の活動収入計(7)	63,306,000		63,306,000
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	1,970,000	1,964,426	5,574
		積立資産支出	95,423,000	95,416,080	6,920
		事業区分間繰入金支出	1,000		1,000
		拠点区分間繰入金支出	2,046,000		2,046,000
		サービス区分間繰入金支出	61,233,000		61,233,000
		その他の活動支出計(8)	160,673,000	97,380,506	63,292,494
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-97,367,000	-97,380,506	13,506	
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-3,000,000	9,782,328	-12,782,328	
前期末支払資金残高(12)		3,000,000	188,009,145	-185,009,145	
当期末支払資金残高(11)+(12)			197,791,473	-197,791,473	

法人単位事業活動計算書

（自）平成31年 4月 1日（至）令和 2年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	579,998,965	546,819,650	33,179,315
		障害福祉サービス等事業収益	534,096,097	535,769,516	-1,673,419
		経常経費寄附金収益	20,000	1,130,000	-1,110,000
		サービス活動収益計(1)	1,114,115,062	1,083,719,166	30,395,896
	費用	人件費	747,583,701	769,375,472	-21,791,771
		事業費	127,523,827	127,186,836	336,991
		事務費	108,554,071	105,691,542	2,862,529
		就労支援事業費用		105,065	-105,065
		減価償却費	31,710,186	34,975,476	-3,265,290
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-12,668,561	-14,865,444	2,196,883
サービス活動費用計(2)	1,002,703,224	1,022,468,947	-19,765,723		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	111,411,838	61,250,219	50,161,619		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	340,341	324,013	16,328
		その他のサービス活動外収益	13,929,484	18,194,973	-4,265,489
		サービス活動外収益計(4)	14,269,825	18,518,986	-4,249,161
	費用	支払利息	408,850	392,290	16,560
		その他のサービス活動外費用	12,030,653	11,968,363	62,290
		サービス活動外費用計(5)	12,439,503	12,360,653	78,850
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,830,322	6,158,333	-4,328,011		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	113,242,160	67,408,552	45,833,608		
特別増減の部	収益	固定資産売却益		22,878	-22,878
		その他の特別収益		99,934	-99,934
		特別収益計(8)		122,812	-122,812
	費用	固定資産売却損・処分損	246,488	9,044	237,444
		特別費用計(9)	246,488	9,044	237,444
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-246,488	113,768	-360,256		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	112,995,672	67,522,320	45,473,352		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	457,699,989	455,967,669	1,732,320	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	570,695,661	523,489,989	47,205,672	
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)	94,500,000	65,790,000	28,710,000	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	476,195,661	457,699,989	18,495,672		

法人単位貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部			負 債 の 部				
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	265,354,554	266,912,970	-1,558,416	流 動 負 債	111,147,490	127,778,735	-16,631,245
現 金 預 金	147,168,608	164,946,279	-17,777,671	事 業 未 払 金	12,222,145	12,131,420	90,725
事 業 未 収 金	97,706,193	91,259,833	6,446,360	1年以内返済予定 設備資金借入金	3,000,000	3,000,000	
未 収 金		5,460	-5,460	1年以内返済予定 長期運営資金借入金	1,984,558	1,964,426	20,132
未 収 補 助 金	18,522,576	8,344,000	10,178,576	1年以内返済予定 リ ー ス 債 務	359,100	1,470,850	-1,111,750
前 払 費 用	1,957,177	2,357,398	-400,221	未 払 費 用	50,679,434	60,382,225	-9,702,791
固 定 資 産	1,513,863,587	1,433,335,483	80,528,104	預 り 金	180	14,359	-14,179
基 本 財 産	865,830,618	887,903,620	-22,073,002	職 員 預 り 金	3,580,512	5,698,021	-2,117,509
土 地	299,229,463	299,229,463		前 受 金	1,080,810	677,800	403,010
建 物	565,601,155	587,674,157	-22,073,002	賞 与 引 当 金	38,240,751	42,439,634	-4,198,883
定 期 預 金	1,000,000	1,000,000		固 定 負 債	21,065,031	25,791,209	-4,726,178
そ の 他 の 固 定 資 産	648,032,969	545,431,863	102,601,106	設 備 資 金 借 入 金	13,500,000	16,500,000	-3,000,000
建 物	19,814,703	13,530,058	6,284,645	長 期 運 営 資 金 借 入 金	5,563,031	7,547,589	-1,984,558
構 築 物	8,290,158	9,514,766	-1,224,608	リ ー ス 債 務		359,100	-359,100
車 輛 運 搬 具	1	3	-2	退 職 給 付 引 当 金	2,002,000	1,384,520	617,480
器 具 及 び 備 品	10,587,957	6,674,676	3,913,281	負 債 の 部 合 計	132,212,521	153,569,944	-21,357,423
有 形 リ ー ス 資 産		855,250	-855,250	純 資 産 の 部			
権 利	211,190	191,150	20,040	基 本 金	288,238,912	288,238,912	
ソ フ ト ウ ェ ア	126,360	165,240	-38,880	基 本 金	288,238,912	288,238,912	
無 形 リ ー ス 資 産	359,100	974,700	-615,600	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	278,752,547	291,421,108	-12,668,561
退 職 給 付 引 当 資 産	2,002,000	1,384,520	617,480	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	278,752,547	291,421,108	-12,668,561
人 件 費 積 立 資 産	43,700,000	34,700,000	9,000,000	そ の 他 の 積 立 金	603,818,500	509,318,500	94,500,000
施 設 整 備 等 積 立 資 産	560,118,500	474,618,500	85,500,000	人 件 費 積 立 金	43,700,000	34,700,000	9,000,000
差 入 保 証 金	2,823,000	2,823,000		施 設 整 備 等 積 立 金	560,118,500	474,618,500	85,500,000
				次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	476,195,661	457,699,989	18,495,672
				次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	476,195,661	457,699,989	18,495,672
				(うち当期活動 増 減 差 額)	112,995,672	67,522,320	45,473,352
				純 資 産 の 部 合 計	1,647,005,620	1,546,678,509	100,327,111
資 産 の 部 合 計	1,779,218,141	1,700,248,453	78,969,688	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,779,218,141	1,700,248,453	78,969,688

財産目録

令和 2年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物号等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	小引現金他	—	運転資金として	—	—	147,168,698
事業未収金	—	—	子ども育て支援給付費他	—	—	97,706,193
未収補助金	—	—	前年度発達支援保育補助金他	—	—	18,522,576
前払費用	—	—	—	—	—	1,957,177
流動資産合計						
269,354,554						
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地						
	(株)ハイジ 中城村字新垣1583番(2,648㎡)	—	第1種社会福祉事業であるグループホームで使用している	180,064,000	—	180,064,000
	(株)ハイジ 中城村字新垣1584番(372㎡)	—	—	25,296,000	—	25,296,000
	(株)ハイジ 中城村字新垣1574番(45㎡)	—	—	855,000	—	855,000
	(株)ハイジ 中城村字新垣1559番(1,457㎡)	—	—	45,600,000	—	45,600,000
	(株)ハイジ 中城村字新垣1569番2(38㎡)	—	—	2,606,800	—	2,606,800
	(有)こども園 浦添市牧港2丁目424番(1,059.96㎡)	—	第2種社会福祉事業であるハイジこども園で使用している	44,807,663	—	44,807,663
土地小計						
299,229,463						
建物						
	(株)ハイジ 中城村字新垣1583番地 鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付3階建(1,995.29㎡)	1992年度	第1種社会福祉事業であるグループホームで使用している	442,634,214	320,611,837	122,022,407
	(株)ハイジ 中城村字新垣1559番地 鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付2階建(385.8㎡)	2007年度	—	87,287,200	28,831,983	58,455,217
	(株)ハイジ 中城村字新垣1583番地 コンクリート造コンクリート造平屋建(30.87㎡)	2007年度	—	6,707,300	2,188,315	4,519,185
	(有)こども園 浦添市牧港2丁目424番地 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建(1,182.53㎡)	2010年度	第2種社会福祉事業であるハイジこども園で使用している	338,110,918	84,614,450	253,796,468
	(あおいこども園)浦添市屋富祖1丁目103番地14 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建(872.42㎡)	2003年度	第2種社会福祉事業であるあおいこども園で使用している	211,281,650	84,474,772	126,807,878
建物小計						
568,601,155						
定期預金						
1,000,000						
基本財産合計						
868,830,618						
(2) その他の固定資産						
建物						
	(株)ハイジ 養鶏小屋(第1鶏舎)	1993年度	第1種社会福祉事業であるグループホームで使用している	620,162	620,161	1
	(株)ハイジ 養鶏小屋(第2鶏舎)	1993年度	—	1,806,619	1,806,618	1
	(株)ハイジ 簡易トイレ	1997年度	—	392,268	392,267	1
	(株)ハイジ 農耕器具小屋	1999年度	—	1,730,000	1,729,999	1
	(株)ハイジ 建物(ときめきカフェ)	2004年度	—	9,504,500	3,870,700	5,633,800
	(株)ハイジ 建物(ときめきカフェ)改修工事	2013年度	—	997,000	186,189	810,811
	(株)ハイジ 建物(ときめきカフェ)リノベーション	2013年度	—	113,000	20,848	92,152
	(株)ハイジ 間仕切り工事(志良志)	2009年度	—	2,100,000	632,400	1,467,600
	(株)ハイジ ティータイム張り(3F・2F)	2012年度	—	1,331,914	433,535	898,379
	(株)ハイジ トイレ設置(ときめきカフェ)	2009年度	—	750,000	523,437	226,563
	(株)ハイジ キッチン	2014年度	—	478,872	171,114	307,758
	(株)ハイジ 給水管取替(2F男子水廻り)	2015年度	—	364,382	115,961	248,421
	(株)ハイジ 屋上給水管取替	2015年度	—	216,021	88,746	147,275
	(株)ハイジ 消防設備(米須7F)	2015年度	—	1,382,400	763,200	619,200
	(株)ハイジ ロッカー(厨房)	2015年度	—	265,680	135,607	130,073
	(株)ハイジ 什 物置(100-292Hb/陶芸用)	2017年度	—	377,568	157,470	220,098
	(株)ハイジ 什 物置(100-292Hb/陶芸用)換気扇取付	2017年度	—	32,400	13,128	19,272
	(株)ハイジ 消防設備(4F11)	2019年度	—	4,098,008	512,000	3,586,008
	(株)ハイジ 消防設備(4F12)	2019年度	—	4,309,200	538,649	3,770,551
	(有)こども園(分園)内部造作	2003年度	第2種社会福祉事業であるハイジこども園で使用している	5,000,000	4,799,997	200,003
	(有)こども園(分園)印刷用紙(分園)	2014年度	—	1,057,384	537,501	519,883
	(有)こども園 消防設備(分園)	2004年度	—	900,000	899,999	1
	(有)こども園 給排水設備(分園)フットル	2014年度	—	424,747	144,661	280,086
	(有)こども園 電気設備(分園)フットル	2014年度	—	137,869	117,038	20,831
	(仲西こども園)建物附属設備・消火報知装置	2018年度	第2種社会福祉事業である仲西こども園で使用している	252,072	34,134	217,938
建物小計						
19,814,703						
構築物						
	(株)ハイジ 手洗い場他	—	第1種社会福祉事業であるグループホームで使用している	3,027,182	1,763,111	1,264,071
	(有)こども園 避難用すべり台他	—	第2種社会福祉事業であるハイジこども園で使用している	16,924,561	10,521,923	6,402,638
	(あおいこども園)屋外遊具他	—	第2種社会福祉事業であるあおいこども園で使用している	3,575,600	3,368,239	207,361
	(仲西こども園)門扉	—	第2種社会福祉事業である仲西こども園で使用している	432,000	15,912	416,088
構築物小計						
8,230,158						
車輛運搬具						
ハイジこども園)バン						
—						
器具及び備品						
ハイジこども園)バス						
—						
有形リース資産						
幼児用バス						
—						
電話加入権他						
—						
権利						
支援費請求権他						
—						
ソフトウエア						
福祉業務支援ソフト						
—						
無形リース資産						
—						
退職給付引当資産						
—						
人件費積立資産						
—						
施設整備等積立資産						
—						
差入保証金						
分園賃貸保証金他						
—						
その他の固定資産合計						
648,852,969						
固定資産合計						
1,518,863,587						
資産合計						
1,779,218,141						
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金						
1年以内返済予定設備資金借入金	業者支払 令和2年3月分他	—	—	—	—	12,222,145
1年以内返済予定長期運営資金借入金	独立行政法人福祉医療機構(2件)	—	—	—	—	3,000,000
1年以内返済予定リース債務	株式会社 沖縄銀行	—	—	—	—	1,984,568
未払費用	バスリース、福祉業務支援ソフト	—	—	—	—	359,100
	職員給料、社会保険料 令和2年3月分	—	—	—	—	50,679,434
	委託販売売上	—	—	—	—	180
	預り金	—	—	—	—	3,580,512
	職員預かり社会保険料他	—	—	—	—	1,080,810
	前受金	—	—	—	—	38,210,751
	貸与引当金	—	—	—	—	—
流動負債合計						
111,147,400						
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—	—	—	—	13,500,000
長期運営資金借入金	株式会社 沖縄銀行	—	—	—	—	5,664,031
退職給付引当金	—	—	—	—	—	2,002,000
固定負債合計						
21,166,031						
負債合計						
132,313,431						
差引純資産						
1,647,005,620						